

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
1	国の予算・国土交通省の予算	高校生以上	国土交通省は主に社会資本や交通体系を整備するための仕事をしていますが、その裏付けとなる予算について、国全体の予算の動向を含めて説明します。	
2	公共事業の評価について	大学生、社会人	国土交通省の事業評価制度の概要等を紹介いたします。	
3	建設マネジメントにおける課題と対応について	行政関係者、大学生等	公共工事の施工確保対策や建設生産システムの省力化・効率化・高度化に資する取組みなど、建設マネジメントにおける課題とこれまでの対応を総合的に説明します。	
4	技術力評価による入札・契約の推進～総合評価落札方式の実施方法を中心として	行政関係者	平成17年度より国土交通省で実施している総合評価落札方式(技術提案評価型、施工能力評価型)について、その具体的手続等について解説します。	
5	公共工事における新技術活用について	発注機関、建設業関連団体	民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事において積極的に活用・評価し、技術開発を促進していくための仕組みである「公共工事における新技術活用スキーム」について紹介する。	
6	総合防災情報ネットワークについて	全ての層に対応	国土交通省専用通信網の概要とそれを利用した、関係機関等との災害時における取組について紹介する。	
7	公共工事の適正な施工体制の確保	全ての層に対応	公共土木工事における監督、検査、工事成績評定等の取組みを紹介する。	
8	公共工事の品質確保の促進	全ての層に対応	「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が改正され、全ての公共工事の発注者に共通の指針である「発注関係事務の運用に関する指針(運用指針)」が策定されるなど、昨今益々重要となっている現在及び将来にわたる公共工事の品質確保について、発注者として取り組むべき事項等をわかりやすく説明します。	
9	運輸安全マネジメント制度について	運輸事業関係者、NPO、大学、行政関係者等	運輸の安全性の向上を図るために平成18年より新たに開始した、「運輸安全マネジメント制度」を紹介いたします。運輸事業者が構築する安全管理体制を評価する当制度の概要、取組状況等についてお話しします。	
10	運輸の安全を守っていくためには？	高校生以上	鉄道、バス、船、飛行機等の乗り物の安全性をどうやって確保しているのか、そのために国はどのようなことに取り組んでいるのかについてお話しします。	
11	官庁営繕における事業評価システム	行政関係者	官庁営繕事業の効率性及び実施過程の透明性の一層の向上を図るため、平成10年度から導入した事業評価システムの概要を紹介する。	
12	地域と連携した官公庁施設の整備	社会人、行政関係者	地域と連携した国公有財産の最適利用や魅力と賑わいのあるまちづくりに寄与するシビックコア地区整備制度の活用等、地域と連携し、まちづくりに貢献するような官庁施設の整備の方策について、実例を交えて解説します。	
13	公共建築工事における発注者の役割	地方自治体等公共発注機関	社会資本整備審議会により答申された官公庁施設整備における発注者のあり方について、その提言内容である公共建築工事における発注者の役割(事業部局との連携、公共建築工事の発注と実施)を中心に説明します。公共建築工事の発注と実施の中で特に重点的に聞きになりたい内容がございましたらお知らせ下さい。	
14	官庁営繕事業におけるBIMの取組み	全ての層に対応	官庁営繕事業におけるBIMの取組み及び「官庁営繕事業におけるBIMモデルの作成及び利用に関するガイドライン」の内容等について紹介いたします。	
15	官庁施設のPFI事業	行政関係者	PFI(Private Finance Initiative)手法を活用して官庁施設の整備等を行う際の発注者としての検討事項や留意事項を、中央合同庁舎第7号館整備等事業のノウハウをまとめた「官庁施設のPFI事業手続き標準」に基づき紹介いたします。	
16	建築設計の品質確保(設計者選定、業務成績評定)	地方自治体等公共建築設計業務発注機関、設計者団体等	建築設計の品質確保の取組としての設計者選定(プロポーザル方式等)や業務成績評定に関して、取組内容や基本的な考え方を説明する。	
17	官庁施設の耐震対策	全ての層に対応	官庁施設が地震災害時において必要とされる機能を確保するため、目標耐震性能の考え方や既存施設の耐震診断、耐震改修方法について紹介する。	
18	公共建築工事の工事監理業務	地方自治体等公共発注機関、建設業関連団体	工事監理業務委託について、国土交通省が実施している方式を紹介するとともに、工事監理業務の定義や委託方式の基本的な考え方について説明する。	
19	LCEM(ライフサイクルエネルギーマネジメント)手法	行政関係者、社会人、大学生	施設のライフサイクル(企画、設計、施工、維持管理、改修、解体)を通じて、空調システムの省エネルギー性能の分析・評価を実施するためのLCEM(ライフサイクルエネルギーマネジメント)手法について紹介いたします。	
20	官庁施設における雨水利用の推進について	地方自治体等公共発注機関	官庁施設において雨水を有効活用し、便所洗浄水や散水などに利用するための施策の推進及び関連する取組について紹介する。	
21	官庁施設における地球温暖化対策の推進	行政関係者、社会人、大学生	官庁施設における地球温暖化対策として、環境負荷低減に資する技術を活用し、環境に配慮した施設整備を推進している。その取組について紹介する。また、循環型社会の形成や、政府実行計画に基づく技術的支援などの取組についても合わせて紹介する。参考URLは次のとおり。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000078.html	
22	官庁施設の適正な保全	行政関係者、建設業関連団体等、大学生以上	膨大なストックの官庁施設について、安全性及び執務環境の確保、ストックの長期的耐用性の確保、ライフサイクルコストの低減、環境負荷の低減等に寄与するため、官公法等に基づく保全に関する基準の整備、点検その他保全業務を適正に推進するための施策について説明する。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
23	官庁営繕関係技術基準	行政関係者	国土交通省は、官庁施設の品質・性能の確保のために様々な技術基準を制定することで、政策課題や社会のニーズに適切に対応することとしており、これら技術基準の意義・目的や技術基準の内容について説明します。	
24	官庁施設の顧客満足度調査	行政関係者	顧客重視の観点から、取り組んでいる顧客満足度調査の概要を紹介します。	
25	公共建築物における木材の利用の推進	全ての層に対応	「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」や公共建築物における木材の利用の推進に向けた国土交通省の取組について紹介します。	
26	営繕工事における入札契約制度	行政関係者、建設業関連団体等	国土交通省官庁営繕部で実施している工事の入札契約方式について紹介します。	
27	官庁施設の長寿命化(インフラ長寿命化計画(行動計画))	行政関係者、社会人、大学生以上	「インフラ長寿命化計画(行動計画)」を中心に、国の建物(官庁施設)における長寿命化の取組について説明します。	
28	公共建築工事の円滑な施工確保	行政関係者、建設業関連団体等	円滑な施工確保対策及び改正品確法に基づく官庁営繕の取り組みについて『営繕積算方式』活用マニュアルなどを用いて紹介します。	
29	営繕積算方式	行政関係者、建設業関連団体等	「営繕積算方式」は、現場実態に応じた共通仮設費の積上げ等を適切に行い、適正な予定価格の設定、施工条件の変更や物価変動等を適切に対応する方法で、公共建築工事の円滑な施工確保対策に有効な手法であることを説明します。	
30	官庁施設の津波防災診断指針	地方自治体等公共発注機関	津波に対する官庁施設の機能確保状況等を確認する津波防災に係る診断の標準的な方法を定めた「官庁施設の津波防災診断指針」について紹介する。	
31	営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)	地方自治体等公共発注機関、建設業関連団体	発注者と受注者間の適切な設計変更・手続き等を実施するための「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について説明する。	
32	地域のモビリティ確保	行政関係者、運輸事業関係者、公益法人、市民団体、学校法人等	地域における人の円滑な移動を確保するための交通施策のあり方や、施策立案のノウハウを説明します。	
33	国土交通省重要施策について	全ての層に対応	国土交通省が取り組む重要施策について、わかりやすく説明します。	
34	国土交通白書について	全ての層に対応	国土交通白書を使用し国土交通行政の動向をお伝えします。	
35	これからの社会資本整備について	全ての層に対応	社会資本が直面する課題を踏まえ、これからの社会資本整備について、国際比較や我が国の取り組みを紹介しつつ、今後の視点をわかりやすく説明します。	●
36	津波防災地域づくり推進計画について	行政関係者等	津波防災地域づくり法の概要及びこれに基づく推進計画について、作成市町村の推進計画例を交えながら、わかりやすく説明します。特に、推進計画の作成を企画・検討している市町村を想定していますが、津波防災に興味・関心を持つ市町村にも対応できます。	
37	生活環境のバリアフリー・ユニバーサルデザイン	行政関係者、福祉関連団体、障害者団体等	バリアフリー法を中心に高齢者、障害者等だれもが安全・安心に生活できる環境のためのハード・ソフト両面に係る国の施策について解説します。	
38	公共交通機関のバリアフリー化について	全ての層に対応	公共交通機関のバリアフリー化について、その現状をわかりやすく解説します。	
39	国土交通省における地球温暖化問題への対応	全ての層に対応	地球温暖化問題に対して、運輸部門や社会資本整備部門等について国土交通省ではどのような取組みを行っているのかをわかりやすく説明します。	
40	国土交通省における環境への取り組み	全ての層に対応	地球温暖化対策、自然との共生、循環型社会の形成等、国土交通省が行っている環境への取り組みを幅広く紹介します。特に受講者の興味がある取り組みについては具体例を交えてわかりやすく説明します。	
41	海洋汚染防止に関する国際的な取り組み	地方公共団体、民間企業関連団体	船舶からの油流出事故や、海洋に有害な物質等による海洋汚染の防止に関する、IMO(国際海事機関)を中心とする国際的な取り組みを紹介します。	
42	国土交通省におけるPPP/PFI推進に向けた取り組みについて	地方公共団体、民間企業関連団体	「PPP/PFI推進アクションプラン」を受け、厳しい財政状況の中で民間資金の活用を拡大し、真に必要な社会資本の整備及び維持管理等を着実に進めていくため、コンセッション方式等新たなPPP/PFI手法の活用と具体的な案件形成を推進しています。ここでは、その最新の取り組み状況について紹介します。	
43	物流の革新	大学生以上	2021年に閣議決定した「総合物流施策大綱(2021年度～2025年度)」、2023年に関係閣僚会議決定した「物流革新に向けた政策パッケージ」等物流政策について説明します。具体的にはモーダルシフト等物流GX、ドローン物流等物流DX、標準仕様パレットの利用拡大等物流標準化などといった物流の効率化、商慣行の見直しや荷主・消費者の行動変容について紹介いたします。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ
44	土木工事標準歩掛・機械経費について	発注機関、行政関係者 (特に地方公共団体)、 建設業関連団体	国土交通省が発注する工事の予定価格の算出は、施工パッケージ型積算方式により実施していますが、積算が簡素化され、積算の根拠や考え方の理解の不足がみられます。昨今、維持修繕工事等複雑な積算が増加しており、適切な積算を行うには根拠となる土木工事標準歩掛の理解が不可欠である為、積算の根拠や考え方について説明します。	
45	インフラを活用した地域づくり	全ての層に対応	自立的な参加と連携のもと、誇りに思え魅力ある地域づくりに向けて、インフラツーリズムなど、行政が支援する方法についてわかりやすく解説します。	
46	建設事業とリサイクル	大学生、社会人	発展・成長期から維持・安定期に入ってきた建設リサイクルの状況や、社会情勢を踏まえた、建設副産物のリサイクルや適正処理等を推進するための、基本的な考え方、目標、具体的施策などをわかりやすく解説する。	
47	インフラのメンテナンスに関する取組	全ての層に対応	社会資本の戦略的な維持管理・更新を進めるための地方公共団体への技術的支援などの取組状況をご紹介します。	
48	国土交通省におけるITの取り組みについて	地方公共団体、民間企業関連団体	国土交通省は、世界最先端のIT(Information Technology)国家実現を目指す政府の一翼を担っています。ここでは、政府のIT戦略等に従って進めている様々な取り組みについて紹介します。	
49	オンライン申請について	全ての層に対応	国土交通省における申請・届出等手続きの電子申請に係る取組について説明します。	
50	国土交通省の生物多様性保全への対応	全ての層に対応	生物多様性保全の要請に対して国土交通省ではどのような取組みを行っているのかを幅広く紹介・説明します。	
51	グリーンインフラの推進について	全ての層に対応	自然環境が有する多様な機能を活用する「グリーンインフラ」の社会実装の推進にあたり、国土交通省で取り組んでいる内容について紹介します。	
52	国会等の移転について	全ての層に対応	パンフレット等を使用し、国会等の移転(首都機能移転)に関するこれまでの経緯や移転の意義等について説明します。	
53	日本の国土計画について	行政関係者、大学生、社会人等	日本の国土計画について、その制度や過去及び現在の取組など幅広く紹介します。	
54	国土利用計画(市町村計画)について	行政担当者	国土利用計画(市町村計画)の概要や、策定プロセス、活用事例をご説明します。	
55	国土の管理構想について	行政担当者	令和3年6月に公表された「国土の管理構想」の内容の概要や、国土利用計画との関係、都道府県や市町村、地域レベルでの策定方法についてご説明します。 (参考)国土の管理構想ポータルサイト: https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000130.html	
56	豪雪地帯対策の概要について	全ての層に対応	豪雪地帯における現況と対応状況等についてわかりやすく説明します。	
57	離島振興の現状と今後の方向性について	行政関係者	離島振興対策実施地域の現状や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。	
58	わかりやすい半島振興	中学生以上、社会人、 行政関係者等	半島地域の現況や振興対策の仕組み等についてわかりやすく説明します。	
59	地理空間情報の活用推進について	行政関係者、社会人、大学生	地理空間情報を高度に活用する社会(G空間社会)の実現にむけた政府の取組や、様々な分野・地域における地理空間情報を活用した取組を紹介いたします。	
60	「小さな拠点」について	行政関係者、大学生、社会人等	「小さな拠点」の考え方や現在の取組などについてわかりやすく説明します。	
61	わかりやすい建設業	中学生以上	建設業・建設工事に関する素朴な疑問にお答えします。	
62	地価動向について	社会人	地価公示、主要都市の高度利用地価動向報告(地価LOOKレポート)、都道府県地価調査に基づく地価動向について、詳しく説明します。	
63	公共用地取得の際の問題点と施策について	社会人	公共事業のために必要な用地を取得する際に、どのような問題が生じるのか、そのための施策として何を講じているのか等を紹介いたします。	
64	歴史・文化資産を活かしたまちづくりについて	全ての層に対応	平成20年に制定された歴史まちづくり法の概要や、文化財を中心とした地域の歴史・文化資産を活かしたまちづくりに関する全国各地の取組事例を紹介します。	
65	復興まちづくり・復興事前準備	行政担当者	東日本大震災を始めとする過去の災害からの経験を踏まえ、復興まちづくりの手順や留意事項、取組事例を紹介するとともに、災害から早期かつ的確な復興まちづくりをするための事前準備(復興の体制・目標等の事前検討、事前復興まちづくり計画の策定等)について紹介します。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
66	防犯まちづくり(地域の防犯力向上、安心して暮らせるまちづくり)	行政関係者、大学生、社会人	まちづくりを通じて犯罪の発生を防ぐべく、「防犯まちづくり」についての基本的な考え方や進め方等について概略を説明します。また、全国の代表的な事例を集めた「防犯まちづくり取組事例集」をもとに、地方自治体、学校、地域の担い手などの幅広い関係者による防犯まちづくりの取組を紹介し、これらを通じ、地域の防犯力向上、安心して暮らせるまちづくりに当たって参考となる視点等をお伝えします。	
67	都市地下空間の活用	全ての層に対応	行政担当者や市民を対象に、都市地下空間の活用や地下街整備のための基本的枠組み、事業手法、実例等を交えて、都市地下空間の活用のあり方について説明する。	
68	人と物の流れを考える 都市交通問題に対する調査とその活用について	全ての層に対応	大都市の再構築、地方都市の再生に向けて人流・物流への対応が重要な課題となっています。土地利用と交通の関係、交通需要マネジメント、物流対策など都市交通を巡る諸問題への対応を目的とした調査やその活用について、分かりやすく説明します。	
69	都市計画について	行政関係者、大学生、社会人	行政担当者や市民等を対象に、まちづくりのための基本的な枠組み、事業手法、住民参加の実例等を交えて、まちづくりの進め方について説明する。講座の具体的な内容は、対象者のニーズに応じて対応可能。	
70	都市デジタルツイン実現プロジェクト「PLATEAU(プラトー)」について	全ての層に対応	仮想空間上に都市を再現することでまちづくりのデジタル・トランスフォーメーションを推進し、誰もが住みやすく、参加可能な社会づくりを目指すPLATEAUについて、学生等を対象としたわかりやすい概論から、地方公共団体や民間企業等を対象とした専門的・技術的な内容まで、幅広く紹介します。	
71	わかりやすい区画整理事業	全ての層に対応	都市の再生等に有効な手法である「土地区画整理事業」の仕組みについて詳しくわかりやすく説明します。	
72	区画整理による街なか再生	全ての層に対応	中心市街地の活性化、密集市街地の解消、土地の高度利用の推進等に有効である土地区画整理事業についてその活用法を紹介します。	
73	よくわかる都市再開発	全ての層に対応	都市の再構築や中心市街地活性化の有力な手法である「市街地再開発事業」の仕組みについて、最新の事例を交え、わかりやすくご紹介します。	
74	都市再開発による都市再生	全ての層に対応	都市再生の中心的な手法である「市街地再開発事業」について、民間活力の活用方法などの最新制度を交えをご紹介します。	
75	再開発手法を活用した個性豊かな中心市街地形成による地方都市の再生	全ての層に対応	再開発を核に、地域の拠点性・ポテンシャルと歴史・文化といった個性を活かした地方都市の中心市街地活性化の推進について説明いたします。	
76	駅周辺におけるまちづくり (交通結節点の整備や連続立体交差事業)	高校生以上	様々な交通モードが結節する駅周辺におけるまちづくりについて、交通処理計画の策定や交通結節点整備、連続立体交差事業制度の概要や進め方、効果等について説明します。	
77	都市の骨格を形成する街路事業	行政関係者、大学生、社会人等	都市の様々な活動を支え、市街地の骨格を形成する街路の整備が都市の再構築を進める上で果たす役割についてお話します。	
78	路面電車を活用したまちづくり	中学生以上	近年、ヨーロッパ等を中心に復活している路面電車(LRT)について、その街づくりとの一体的な整備効果等について紹介します。	
79	都市交通と都市施設	高校生以上	公共交通機関でありながら道路整備の一環として整備している、都市モノレール・新交通システム等について、その整備効果等をわかりやすく解説します。	
80	都市公園について	高校生以上	我が国の公園制度の歴史と変遷、都市公園が果たす役割、現在の公園制度の概要について説明する。	
81	都市公園のバリアフリー	行政関係者	バリアフリー法に基づく都市公園の整備の方向性、基本的考え方等について	
82	都市公園における遊具の安全確保について	全ての層に対応	都市公園における事故の状況、都市公園における遊具の安全確保に関する基本的な考え方等について説明する。	
83	都市の緑地保全及び緑化推進に関する取組について	全ての層に対応	都市の緑地の保全及び緑化の推進に関する各種制度の概要及び取組事例等について説明する。	
84	景観法の制度活用を中心とした良好な景観形成の取組について	全ての層に対応	平成16年に制定された景観法の内容などを中心に、美しい国づくりについて説明します。	
85	日本の故郷・古都を守る ～京都・鎌倉・奈良・明日香～	全ての層に対応	我が国往時の政治・文化の中心地として独自の歴史的風土を形作っている京都、鎌倉、奈良、そして明日香。日本の故郷とも言える古都の歴史的風土を次世代へ引き継ぐため、これら古都の歴史的風土が、いかに守られているのかを解き明かします。	
86	健全な水循環系の構築	全ての層に対応	流域を中心とした一連の水の流れの過程において、人間の営みと環境の保全に果たす水の機能が、適切なバランスの下に確保されている「健全な水循環に向けた維持又は回復」のための様々な取り組みについて説明する。	
87	日本の水資源	全ての層に対応	我が国の水需給や水資源開発の現況、今後早急に対応すべき水を巡る課題について紹介する。	
88	国際的な水問題	全ての層に対応	国際的な水問題とその解決に向けた取り組みについて概説する。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
89	下水道のはなし	小学高学年から大学生・社会人まで	下水道の仕組みと役割、水の循環との関わり、普及の現状等について、小学生から社会人まで、対象に応じて分かりやすく説明します。	●
90	我が国の国土と河川事業について	全ての層に対応	最近の河川事業の紹介とともに、国民意識や社会経済情勢等が大きく変化している今日、新しい時代に対応して展開している治水対策などについて、幅広く紹介します。	
91	水関連災害分野における地球温暖化に伴う気候変動への適応策のあり方について	大学生、社会人	水関連災害分野における地球温暖化に伴う気候変動への適応策のあり方について、水管理・国土保全局における取組状況を紹介します。	
92	世界の洪水などについて	全ての層に対応	近年、世界で頻発している洪水被害の現状や日本の水防技術の海外展開などについて紹介します。	
93	「特定都市河川浸水被害対策法」等について	行政関係者	市街化の進展により河道等の整備による浸水被害の防止が困難な都市部を流れる河川の流域において、流域と一体となった取り組みを進めるため、平成16年5月より施行された「特定都市河川浸水被害対策法」の概要等についてわかりやすく説明します。 https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet_jirei/kasen/gaiyou/panf/tokutei/index.html	
94	河川管理について	全ての層に対応	堤防をはじめとする河川管理施設の適正な維持管理のあり方について解説します。	
95	治水について	小、中学生	洪水による被害や、生活に与える影響について、日本が洪水被害を受けやすい地理条件であることを事例を交えて解説し、治水対策の取り組みを紹介する。	●
96	ダム事業について	全ての層に対応	ダム事業とはどのようなものなのか。ダム事業の仕組み・進め方はどのようにしているのか。ダムを造るための技術はどのようなものがあるのか。ダムは暮らしの中でどのように役立っているのかなどについて紹介する。	
97	完成したダムのはなし	全ての層に対応	ダム完成後、どのような管理がされているのか？雨が降っている時のゲート操作や通常の管理はどのようなものかを紹介し、また、水源地域ビジョンなどダムと地域づくりなども合わせて紹介します。	●
98	川で遊び、川に学ぶ社会に向けて（「子どもの水辺」再発見プロジェクト）	全ての層に対応	近年、子どもたちにとって貴重な遊び場であるとともに、自然を学ぶ場として川の大切さが見直されています。そこで、川で楽しく安全に遊び、学ぶことができる社会をつくるために市民団体等と連携して推進しているさまざまな取り組みについてご紹介します。	●
99	川の水質を良くするために	全ての層に対応	河川や湖沼の水質をどのように調査し、水質の改善に向けてどのように取り組むのかについて、具体例とともにわかりやすく解説します。	●
100	近年の土砂災害の実態とその対策	全ての層に対応	近年多発している土砂災害について、その発生状況、被害の状況、緊急復旧の方法等について、最近の事例を盛り込みながら講演します。	
101	身近に潜む土砂災害から身を守るために	全ての層に対応	毎年全国で1,000件近く発生する土砂災害から身を守るため、土砂災害警戒区域等や土砂災害ハザードマップについて説明した上で、土砂崩れ等の兆候や避難の仕方について、事例をまじえながら分かりやすく解説します。	●
102	自然災害への対応について	行政関係者等	最近の防災行政の概要を紹介する。 ・国土交通省における首都直下地震、南海トラフ巨大地震等への備え ・タイムライン等、大規模水災害への事前の備え ・危機管理・TEC-FORCE活動について ・防災教育の取組等	●
103	わかりやすい災害復旧事業	行政関係者	災害復旧事業は、豪雨や地震などの異常な天然現象により、被災した公共土木施設を復旧する事業。事業執行にあたり、地方自治体の財政負担を軽減し、早期復旧を図るために、適用法令として公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法が制定されているとともに、施行令、施行規則、要綱、査定方針、査定官申し合わせ等により細部のルールが決められている。災害復旧事業の申請や執行手順などについて分かり易く解説する。 (参考) https://www.mlit.go.jp/river/bousai/hukkyu/index.html	
104	改良復旧事業について	行政関係者等	改良復旧事業は、原形復旧を基本とする災害復旧事業とあわせて、再度災害防止の観点から被害を受けていない箇所を含む一連区間の公共土木施設の施設機能の強化を図る事業。安全な地域づくりに役立つ改良復旧事業について分かり易く解説する。 (参考) https://www.mlit.go.jp/river/bousai/hukkyu/index.html	
105	『美しい山河を守る災害復旧基本方針』の解説	行政関係者等	平成30年6月に改定した『美しい山河を守る災害復旧基本方針』について、改定した内容を中心に全国の災害復旧現場での実施状況を踏まえてわかりやすく説明する。 (参考) https://www.mlit.go.jp/river/bousai/hukkyu/index.html	
106	TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)について	行政関係者等	大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において派遣されるTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)について、任務、組織、活動体制、活動内容等を分かり易く解説する。	
107	水防の現状と課題	行政関係者	我が国の水防活動を取り巻く現状と課題について解説します。また、水防法の改正の取り組み等を解説します。	
108	ハザードマップの作成・利活用について	行政関係者	洪水・内水・津波・高潮ハザードマップの作成目的・作成方法・利活用方法等について紹介します。	
109	海岸行政の最近の動向について	行政関係者	「気候変動を踏まえた海岸保全のあり方」や「津波防災地域づくりと砂浜保全のあり方」、「高潮浸水想定区域図作成の手引き」をはじめ、最近の海岸行政の動向について、ご紹介いたします。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ
110	道路整備の効果について	全ての層に対応	道路整備が地域の経済、産業、くらしなどに与える効果や社会資本整備重点計画による道路整備の波及効果の定量的な計測を紹介。	
111	都市圏の交通円滑化(渋滞対策)について	全ての層に対応	都市圏の渋滞対策として実施している交通需要マネジメント、マルチモーダル施策の紹介、これらの総合的な取り組みを紹介。	
112	高度道路交通システム(ITS)について	全ての層に対応	最先端の情報通信技術を活用することにより、渋滞、事故等の解決や新産業の創出等を図るITS(高度道路交通システム)について“そもそもITSとは”から最新情報まで幅広く紹介	
113	安全な生活環境の確保(交通安全対策、歩行者・自転車、バリアフリー)	全ての層に対応	国土交通省と警察庁が連携して取り組んでいる事故危険箇所対策等の交通安全施策や、歩行空間のバリアフリー化、自転車走行環境の整備などの歩行者・自転車施策を紹介	
114	良好な道路環境の創造に向けて	全ての層に対応	最先端の情報通信技術を活用することにより、渋滞、事故等の解決や自動運転の実現等を図るITS(高度道路交通システム)について“そもそもITSとは”から最新情報まで幅広く紹介	
115	道路の防災・震災対策及び雪害対策	全ての層に対応	豪雨、豪雪、地震等の自然災害や雪国における冬期道路交通に対して安全で安心できる道路の整備や管理のための基本的な制度、体制、手法等を概説	
116	道路事業における評価システムについて	全ての層に対応	道路事業における評価システム導入の経緯と背景、評価のための基本的考え方とシステムの具体例、これまでの取り組み、今後の検討課題などを紹介。	
117	道路の維持管理に関する最近の話題	全ての層に対応	道路ストックの老朽化が進みつつあるわが国において、道路施設の現況、道路管理の実態、必要となる維持更新施策などを紹介	
118	軌道・鉄道と道路	全ての層に対応	踏切対策に関する最近の動向を中心に鉄軌道と道路との連携による取組などについて紹介。	
119	地域の道路整備の支援	全ての層に対応	地域の道路整備を支援する各種制度(社会資本整備総合交付金事業等)を紹介。	
120	住宅事情と住宅政策	全ての層に対応	我が国の住宅事情や住宅市場の動向について解説するとともに、住宅政策全般に関する取り組みについて紹介します。	
121	住環境整備について	全ての層に対応	空き家の活用・除却など住環境整備における課題と国の関連制度、地方公共団体独自の取組みなどについて解説します。	
122	高齢社会とすまいづくり	全ての層に対応	高齢者が安心して健康に暮らすことができる住まいの整備について、サービス付き高齢者向け住宅制度や「高齢期の健康で快適な暮らしのための住宅改修ガイドライン」等をはじめとした高齢者住宅施策に関する取組や具体の取組事例を紹介します。	
123	住宅の省エネルギー、環境対策	全ての層に対応	地球温暖化防止に資する住宅分野の省エネルギー対策や、環境性能評価等、住宅の環境対策への取組みについて解説します。 https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutakukentiku_house_tk4_000103.html	
124	住宅の性能表示と品質確保	全ての層に対応	住宅の基本構造部分の10年保証、住宅性能表示制度及び住宅専門の紛争処理機関の整備を内容とする「住宅の品質確保の促進等に関する法律」について解説します。	
125	建築物の安全性の確保について	全ての層に対応	建築物の安全性を確保する仕組みの一つとして建築基準法があります。この制度の仕組み基準の趣旨等についての講座です。	
126	まちをよみがえらせる市街地再開発	全ての層に対応	市街地再開発事業の基本的な仕組み、中心市街地の活性化への取組み等、先進的な事例を交えながら再開発の進め方を紹介します。	
127	マンション政策について	全ての層に対応	我が国のマンションを取り巻く状況について解説するとともに、マンション政策としての取組みについて紹介します。	
128	安全・安心まちづくり(住宅・建築物の耐震化、密集市街地の改善整備)	全ての層に対応	大規模地震の発生による甚大な被害が懸念されていることを踏まえ、住宅・建築物の耐震化や密集市街地の改善整備の必要性と方策、事例等を概説します。	
129	魅力ある鉄道を目指して	全ての層に対応	安全・快適で魅力ある鉄道を目指している鉄道行政全般をわかり易く説明します。	
130	幹線鉄道の整備について(整備新幹線等)	全ての層に対応	新幹線の歴史や新幹線の計画、また新幹線が出来ることでどれだけの効果があるかといった情報を提供します。	
131	都市鉄道の整備について(通勤ラッシュ緩和、地下鉄、空港アクセス鉄道等)	全ての層に対応	大都市圏における通勤混雑緩和のための対策や、地下鉄、空港アクセス鉄道の整備等、都市鉄道の現状及び今後の取り組みについて紹介	
132	鉄道駅のバリアフリー化の推進について	全ての層に対応	行政担当者や鉄道利用者を対象に、誰もが安心して移動できる鉄道駅を目指し、鉄道事業者や行政が取り組んでいる状況について解説	
133	鉄道貨物輸送の役割について	全ての層に対応	環境にやさしい大量輸送機関として期待されている鉄道貨物輸送の現状や今後の取り組みについて紹介	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ
134	超電導リアモーターカーについて	中学生以上	超電導リアモーターカーが動く仕組みやこれまでの技術開発の経緯について、中学校で学ぶ理科の知識を用いてわかりやすく説明します。	
135	鉄軌道輸送の安全に関わる取り組みについて	全ての層に対応	鉄道の安全性向上への取り組みについて	
136	「使いやすい駅」への取り組みについて	行政関係者	周辺の開発と一体となった鉄道駅の改善や相互直通運転化等、利用者にとって使いやすい鉄道とするための措置について、施策としての取り組みや先進事例を説明	
137	先進安全自動車(ASV)について	全ての層に対応	先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援するシステムを搭載した自動車「先進安全自動車(ASV)」の概要について、解説します。	●
138	事業用自動車の安全対策	自動車運送事業者	事業用自動車の事故の発生状況や、事業用自動車の安全対策にかかる最新動向についてお話しします。	
139	バスのはなし	全ての層に対応	バス事業の現状を分かりやすく解説	
140	タクシーのはなし	全ての層に対応	タクシー事業の現状を分かりやすく解説	
141	トラック事業の現状と課題について	全ての層に対応	トラック事業の現在の状況や今後の課題等をお伝えします。	
142	自賠制度による交通事故被害者の救済対策について	全ての層に対応	自賠制度による自動車事故被害者の救済対策等について幅広くお話しします。	
143	自賠責保険について	全ての層に対応	強制保険である自賠責保険についてお話しします。 【URL】 https://www.mlit.go.jp/jidosha/jibaiseki/index.html	
144	自動車のリコール制度について	全ての層に対応	自動車のリコール制度の概要等についてお話しします。	
145	チャイルドシートの安全性について	全ての層に対応	安全なチャイルドシートの普及を図るため、安全基準を定めるとともに、基準への適合性を確認するため型式指定制度を設け、その製品にはEマークを貼付している。	
146	自動車アセスメントについて	全ての層に対応	市販されている自動車やチャイルドシートに対して、安全性能を比較するための試験を行い、その結果を公表する「自動車アセスメント」についてお話しします。	●
147	自動車整備士について	全ての層に対応	自動車の安全確保及び環境保全のために自動車整備士が果たす役割と、その技能検定制度について説明。	
148	自動車の点検整備について	全ての層に対応	事故防止や環境保全の観点から、日常点検や定期点検整備等自動車の保守管理の必要性及び点検整備を怠った場合の不具合や事故事例及び経費負担について説明。また、点検整備の励行のための取り組みについて説明。	
149	自動車の安全基準について	全ての層に対応	自動車の安全基準の概要や最新動向について、解説します。	
150	自動車の環境基準について	全ての層に対応	自動車の排出ガス規制、騒音規制、燃費制度等の概要について説明する。	
151	放射性物質等の安全輸送について	全ての層に対応	放射性物質等の自動車輸送に関する業務の概要について説明する。	
152	ポートステートコントロール(PSC)って何ですか？	中学生以上	航行の安全の確保、海洋環境等の保全のために、外国船舶監督官が、日本に寄港した外国船舶へ立入検査を行い、船舶の構造・設備、船員の資格証明、航海当直体制などが、国際条約に定められた基準を満たしているかどうかを監督するPSC(Port State Control)について、わかりやすく解説します。	
153	船用工業の現状と課題	全ての層に対応	我が国船用工業の現状、国際的な動向、船用工業の今後の方向性等について、わかりやすく解説。	
154	ライフジャケットってなあに？	全ての層に対応	ライフジャケット(救命胴衣)の種類、性能、その効果等について、解説します。	●
155	旅客船のバリアフリー化について	全ての層に対応	旅客船のバリアフリー化について説明する。	
156	外航海運の現状について	中学生以上	外航海運の現状についてお話しします。	
157	造船業の現状と対策について	全ての層に対応	造船業の基盤強化に向けた取り組みについて	
158	造船業における国際協調の推進について	全ての層に対応	造船市場の動向と国際協調の推進について	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
159	造船業に関する海外プロジェクトの推進について	全ての層に対応	造船業に関する海外プロジェクトの推進に関する取り組みについて分かりやすく説明。	
160	浮体式洋上風力発電の動向について	全ての層に対応	日本や世界における浮体式洋上風力発電の動向について紹介します。	
161	海洋フロンティアへの挑戦	全ての層に対応	フロンティア分野たる「海洋」分野への進出として、海洋産業の戦略的育成、海洋再生可能エネルギーの普及拡大、世界最先端の海洋環境技術開発等を紹介します。	
162	旅客船・フェリーのはなし	全ての層に対応	国内旅客輸送の現状の説明	
163	内航海運の現状について	全ての層に対応	内航海運の現状の説明	
164	船舶の安全・環境基準に係る動向について	大学生以上	国内外における船舶の安全・環境基準に係る動向について紹介します。	
165	港湾における保安対策について	高校生以上	改正SOLAS条約(海上人命安全条約)に対応した国際港湾施設の保安対策、及び各国際港湾に設置された港湾保安委員会を通じた水際対策、危機管理体制の強化に関する取り組みを紹介いたします。	
166	最近の港湾政策について	全ての層に対応	港湾局における 最近の港湾政策について、具体例を交えてわかりやすく紹介いたします。	
167	港湾計画について	行政関係者、大学生、社会人等	港湾計画の概要、効果、今後のあり方について紹介いたします。	
168	港湾整備事業の予算、評価について	行政関係者、大学生、社会人等	港湾を整備するための事業制度、港湾整備の予算、港湾事業の評価制度について概要を説明すると共に、最近の主な施策を紹介いたします。	
169	みなとまちづくり関連施策	全ての層に対応	みなとを活用した地域活性化を進める「みなとまちづくり」に関する取り組みを紹介いたします。(みなとオアシス、クルーズ振興等)	
170	港湾の情報化について	中学生以上	今まで紙などで行われていた港湾に関する手続を電子化し、システムで行えるようにする「サイバーポート」に関する取り組みなどを紹介。	
171	プレジャーボート等の放置艇対策の推進について	全ての層に対応	プレジャーボート等の放置艇対策に関する施策の紹介・説明等をいたします。	
172	リサイクルポート(総合静脈拠点港)	全ての層に対応	港湾における総合的な静脈物流拠点の形成、海運を活用した効率的な広域静脈物流ネットワークの構築等について説明いたします。	
173	海岸法について	全ての層に対応	わが国の海岸や海岸事業の概要、総合的な海岸管理制度の位置付け、国の役割の明確化等が図られた現在の海岸法の概要について紹介いたします。	
174	みなとにおける自然再生の取組	全ての層に対応	藻場・干潟の保全・再生・創出等、みなとにおける自然再生の取組や、各地で行われている自然体験活動などを紹介いたします。	●
175	良好な港湾環境の保全・再生・創造	全ての層に対応	藻場・干潟の保全・再生・創出等のみなとにおける自然再生の取組や、環境学習や環境教育活動、ブルーカーボン等を紹介いたします。	
176	海面処分場における廃棄物の処理について	全ての層に対応	浚渫土砂や廃棄物を処分するための海面処分場整備に関する施策等について説明をいたします。	
177	洋上風力発電の促進について	全ての層に対応	洋上風力発電の促進に向けた取組について紹介いたします。	
178	空港の計画について	全ての層に対応	我が国の空港の果たしてきた役割、今後の目指すべき方向など皆様と一緒に考えましょう。	
179	一般空港の整備について	全ての層に対応	空港の整備について、わかりやすく説明します。	
180	空港ターミナルについて	全ての層に対応	空港の航空機を駐機するエプロンや旅客ターミナルビル、駐車場・構内道路の計画について、わかりやすく説明します。	
181	航空従事者制度について	高校生以上	航空従事者制度について説明	
182	国際民間航空機関(ICAO)の概要について	全ての層に対応	国際民間航空の安全かつ秩序ある発達等を目的とした国際民間航空機関(ICAO)について、その概要を説明します。	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に 特におすすめ
183	空港ターミナルビルにおけるバリアフリーについて	全ての層に対応	ターミナルビルにおけるバリアフリーについて説明。	
184	東京国際空港(羽田)について	小学生以上	東京国際空港の概要等について説明。	
185	成田国際空港について	小学生以上	成田国際空港の概要等について説明。	
186	関西国際空港について	高校生以上	関西国際空港の概要等について説明。	
187	中部国際空港について	高校生以上	中部国際空港の概要等について説明。	
188	航空保安業務について	中学生以上	空港で行われている航空管制など、安全かつ効率的な航空機運航を支えている航空保安業務を紹介。<業務紹介webサイト: 空の安全を守るツバサノゴト https://www.mlit.go.jp/koku/jans/ >	
189	空港における脱炭素化の推進について	全ての層に対応	空港における脱炭素化の推進について、わかりやすく説明します。	
190	最近の航空行政について	全ての層に対応	最近の航空行政における取組について説明。	
191	ビジネスジェットの推進について	全ての層に対応	ビジネスジェットの推進に関する取組について説明。	
192	北海道の開発について	全ての層に対応	我が国全体の安定と発展に寄与することを目的に、国により進められている北海道の開発について、その制度、歴史、北海道総合開発計画など幅広くその取組について紹介します。	
193	アイヌ文化等の普及・啓発について	全ての層に対応	国土交通省が行っているアイヌの伝統や文化に関する普及啓発のための取組を紹介します。	
194	国土交通省の政策評価	行政関係者、大学生、社会人	国土交通省がどのように政策評価に取り組んでいるかをお話いたします。目標による行政運営、成果重視、政策のマネジメントサイクルの確立など、国土交通省の政策評価の背景となっている基本的な考え方についてもご説明いたします。	
195	独立行政法人の評価	大学生、地方公共団体	13年4月に発足した独立行政法人の評価を中心にお話いたします。制度の目的や仕組みとともに、評価の考え方・基準についてご説明いたします。	
196	観光立国の実現に向けた取組について	全ての層に対応	観光行政の現状について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。	
197	外国人旅行者の誘致について	全ての層に対応	外国人旅行者誘致に向けた取組について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。	
198	観光による地域振興の取組について	全ての層に対応	観光による地域振興の取組について、小学生から専門家の方まで、対象に応じて分かりやすく説明します。	
199	MICEについて	全ての層に対応	M(企業会議)、I(報奨旅行)、C(国際会議)、E(展示会)などのビジネスインバウンドの促進に向けた取組について、小学生から専門家の方まで、対象に応じてわかりやすく説明します。	
200	気象予報士制度と民間気象事業	高校生以上	気象予報士制度と民間気象事業について、最新のデータに基づき、わかりやすく解説します。	
201	防災気象情報とその利用	防災関係機関の職員等	①気象庁(気象台)が発表する防災気象情報の種類や利用方法について説明する。 ②防災気象情報の技術的基盤と予測精度について解説する。 ③情報利用者側と解りやすい防災気象情報に改善するための質疑応答を行う。 【参考URL】 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/ame_chuui/ame_chuui_p8.html	
202	台風に備えて	全ての層に対応	①台風の発生・発達・移動の仕組みと予報方法を解説する。 ②台風のもたらす暴風・大雨・高潮などの現象について解説する。 ③台風に伴う災害の特徴や、発表される気象情報の利用法を知り、災害の防止・軽減の役割を立てる。 【参考URL】 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/typhoon/7-1.html	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
203	大雨に備えて	全ての層に対応	①大雨のときの雨の降り方、大雨をもたらす気象現象の機構、大雨の予報方法について解説する。 ②近年の大雨災害の特徴や気象庁の行っている大雨関連の各種情報について説明し、大雨災害の防止・軽減に役立てる。 【参考URL】 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/ame_chuui/ame_chuui_p1.html	
204	大雪に備えて	全ての層に対応	①大雪の降る仕組みや大雪の予報方法について、それぞれの地域の特性を解説する。 ②大雪災害の特徴や気象庁の行っている大雪関連の各種情報について説明し、大雪災害の防止・軽減に役立てる。	
205	天気予報の利用解説	全ての層に対応	①天気予報の用語などを解説する。 ②最先端の天気予報技術等の解説をする。	
206	船舶と気象情報	全ての層に対応	①気象庁が船舶等海上の利用者を対象に提供している気象情報の解説 ②GMDSSの枠組みでの気象情報の役割 ③各種の気象情報(FAX図を含めた)の利用方法	
207	飛行機と気象情報	全ての層に対応	①気象庁が航空機向けに提供している気象情報の解説 ②航空機の運航の安全のための飛行場予報、空域予報等の役割 【参考URL】 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kouku.html	
208	数値予報について	高校生以上	気象庁が発表する天気予報、週間予報、季節予報、防災情報などの基礎資料となっている数値予報が、高度なIT技術基盤の上に成り立っている仕組みを紹介する。	
209	温室効果ガスとオゾン層	中学生以上	地球温暖化の原因とされる二酸化炭素やメタンガス、オゾン層破壊をもたらすフロンなどの大気中の微量気体がどのように変化しているのか、その変化がどのように地球環境に影響を与えるのか、また私たちの生活にどのような影響を与えるのかなどについて分かりやすく解説し、地球環境観測の重要性についての理解を深めます。 【参考URL】 温室効果ガス： https://www.data.jma.go.jp/ghg/kanshi/tour/tour_a1.html オゾン層： https://www.data.jma.go.jp/env/ozonehp/3-1ozone.html	
210	気象の観測について	中学生以上	気象観測について、観測方法や観測機器の仕組み等について説明し、広く国民に気象観測の重要性を理解していただく。 【参考URL】 気象観測について https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kansoku/weather_obs.html	
211	気候変動について	すべての層に対応	地球温暖化とそれに伴う気候変動や異常気象について、気象庁が観測した過去100年以上のデータからわかることや、コンピュータで予測した将来の気候の変化について解説します。さらに気候変動が私たちの生活にどのような影響を及ぼすかについて理解を深めます。 【参考URL】 日本の気候変動2020 https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html IPCC 第6次評価報告書 https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ipcc/ar6/index.html	
212	気候変動について	地方公共団体、民間企業、大学等教育・研究機関	地球温暖化とそれに伴う気候変動に起因して、既に様々な影響が生じており長期にわたり拡大するおそれがあります。こうした気候変動の影響に対応する「適応策」を科学的知見に基づいて実施できるよう、世界・日本あるいは地域に焦点を当てた気候変動の観測事実と将来予測を、その方法論や技術的限界と共に紹介します。 【参考URL】 日本の気候変動2020 https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ccj/index.html IPCC 第6次評価報告書 https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/ipcc/ar6/index.html	
213	季節予報について	地方公共団体、民間企業、大学等教育・研究機関	長期間の天候の見通しを行う季節予報は、国や地方公共団体による営農対策、各種産業における生産管理等の分野に利用され、最近では企業活動の天候リスクを回避するための利用が注目されています。季節予報の内容や、技術的な背景、季節予報の改善の方向について紹介します。	
214	高潮に備えて	中学生以上	高潮による災害を未然に防ぐために、高潮発生のしくみや危険な場所・時間帯等についてわかりやすく解説します。また、高潮に対する日頃からの備えや避難時の留意点等についても解説します。 【参考URL】 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/ame_chuui/ame_chuui_p8-3.html	
215	地震・津波災害の防止軽減に向けて	全ての層に対応	地震や津波の発生のしくみ、過去の地震・津波災害について解説すると共に、地震・津波観測監視体制、津波警報・注意報や地震津波に関する情報等、気象庁における地震・津波災害の防止軽減に向けた取り組みを紹介します。	
216	南海トラフ地震について	中学生以上	次の大規模地震の切迫性が高まっている「南海トラフ地震」。気象庁での監視体制、気象庁から発表する南海トラフ地震臨時情報及び防災対応について紹介します。 (気象庁HP: 南海トラフ地震について) https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/index.html (リーフレット: 南海トラフ地震-その時の備え-) https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/index.html	
217	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震について	中学生以上	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の特徴、後発地震への注意を促す北海道・三陸沖後発地震注意情報及び防災対応について解説します。 (気象庁HP: 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震について) https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nceq/index.html (ポスター: 北海道・三陸沖後発地震注意情報) https://www.bousai.go.jp/jishin/nihonkaiko_chishima/hokkaido/index.html	

No.	講座名	主な対象	講座内容	小・中学生に特におすすめ
218	火山観測と噴火警報・予報	全ての層に対応	全国の火山活動に対する観測体制と噴火警報・予報の発表、噴火警戒レベルについて等、気象庁の役割とその取り組みについて紹介します。 (気象庁HP:火山の監視) https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/gyomu/index92.html (気象庁HP:各種の火山観測) https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/volmonita/volmonita.html (気象庁HP:噴火警報・予報の説明) https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/volinfo.html	
219	緊急地震速報について	全ての層に対応	地震による強い揺れが到達する前に、これから強い揺れがくることを知らせる「緊急地震速報」を活用した、地震から身を守る方法などについて紹介します。緊急地震速報の特徴やこれまでの地震情報との違い、地震発生の仕組みなどについても解説します。 (気象庁HP:緊急地震速報について) https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/ (広報資料・リーフレット関係) https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/shiryo/shiryo.html	
220	長周期地震動について	全ての層に対応	大地震に伴って発生し、高層ビル等を大きく揺らし被害を発生させる長周期地震動について、その特徴や気象庁の発表する情報等について紹介します。 (気象庁HP:長周期地震動) https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/choshuki/index.html (気象庁HP:長周期地震動説明ビデオ) https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/choshuki/choshuki_eq5.html (「リーフレット」知ってる?「長周期地震動」のこと) https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/choshuki_leaflet/index.html	
221	津波から命を守るために	全ての層に対応	津波から自ら判断して避難することの大切さや、避難に必要な正しい津波の知識や日頃からの津波への備えについて解説します。 (気象庁HP:津波から身を守るために) https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/index.html	
222	海上保安レポートについて	全ての層に対応	最新版の海上保安レポートを使用し、海上保安庁の仕事に興味のある方に対して、海上保安業務について分かりやすく、お話します。	
223	海難の現状と安全対策について	全ての層に対応	近年の海難発生状況を踏まえ、海上保安庁が取り組んでいる安全対策について分かりやすくお話します。	
224	灯台の生い立ちから最先端技術の導入、重要文化財化について	全ての層に対応	海の道しるべとしての灯台の誕生から、現在の航路標識の種類、働き、構造、最先端技術の導入や最近の動向、灯台の重要文化財化についてお話します。	
225	日本の海上交通センターについて	全ての層に対応	船舶交通量が多く海上交通の要衝となっている東京湾、伊勢湾、大阪湾を含む瀬戸内海及び関門海峡の安全対策のために設置されている海上交通センターの役割とそこで働く運用管制官(海の管制官)の業務について、わかりやすくお話します。	
226	海での事故と自己救命策確保について	全ての層に対応	マリネジャーでの危険事項や、「ライフジャケットの常時着用」「防水バック入り携帯電話の連絡手段の確保」「海のもしもは118番」の3つの基本を柱とした自己救命策確保について、お話します。	●
227	出動！海上保安庁の海難救助	高校生以上	人命・財産の救助のための海難救助体制について、特捜隊や潜水士などの救助技術・資器材の説明のほか、海難現場での体験談などを交えて海上保安庁の救助の実際を分かりやすくお話します。	
228	海のデータの総合図書館「海しる」について	全ての層に対応	海の水温、海水の流れ、潮の満ち引き、海底の地形等さまざまな海の情報を地図上に重ね合わせて表示できる「海洋状況表示システム(海しる)」について、わかりやすくお話します。小中学生を対象にした海洋教育コンテンツもあります。また、Webサイトに接続できるだけでご利用できますので、タブレットPCを利用した授業にも適しています。 https://www.msil.go.jp/	●
229	海図の話	全ての層に対応	航海の安全に必要な不可欠な海図について、その見方、使い方、海図の歴史(紙の海図から電子海図まで)、海図作成方法、水深測定の方法などについて一般の方へもわかりやすくお話します。	
230	日本周辺の海流について	全ての層に対応	日本の周辺海域を流れる黒潮、親潮、対馬海流などについて、それぞれの特徴やインターネットによる成果の公表などについてお話します。また海上保安業務等への活用方策についても解説いたします。	
231	わが国の大陸棚について (領海・排他的経済水域を含む)	全ての層に対応	国連海洋法条約が定める大陸棚とは何か、我が国の大陸棚にはどんな資源が期待できるか、我が国はその大陸棚を拡大・確保するためにどのような取り組みを行ってきたかなど、長年にわたる海洋調査成果に基づく海底のビジュアルなムービーとともに幅広い話題を提供いたします。また領海や排他的経済水域のことなどについても、わかりやすくお話します。	
232	海域における地震・火山噴火への取組み (海洋における科学的調査から)	全ての層に対応	地震対策や火山噴火予知のために実施している以下の項目に関するお話をします。 ・海底地殻変動観測 ・火山噴火予知調査	
233	海洋汚染の調査について	全ての層に対応	日本周辺海域の海洋汚染・放射能調査の概要についてお話します。	
234	運輸安全委員会について	一般(高校生以上) 運輸関係事業者等	運輸安全委員会の組織経緯、業務などについてわかりやすく説明します。	
235	事故調査って何だろう?	小学生以上	小学生以上の子供に「事故調査」についてわかりやすく説明します。	●